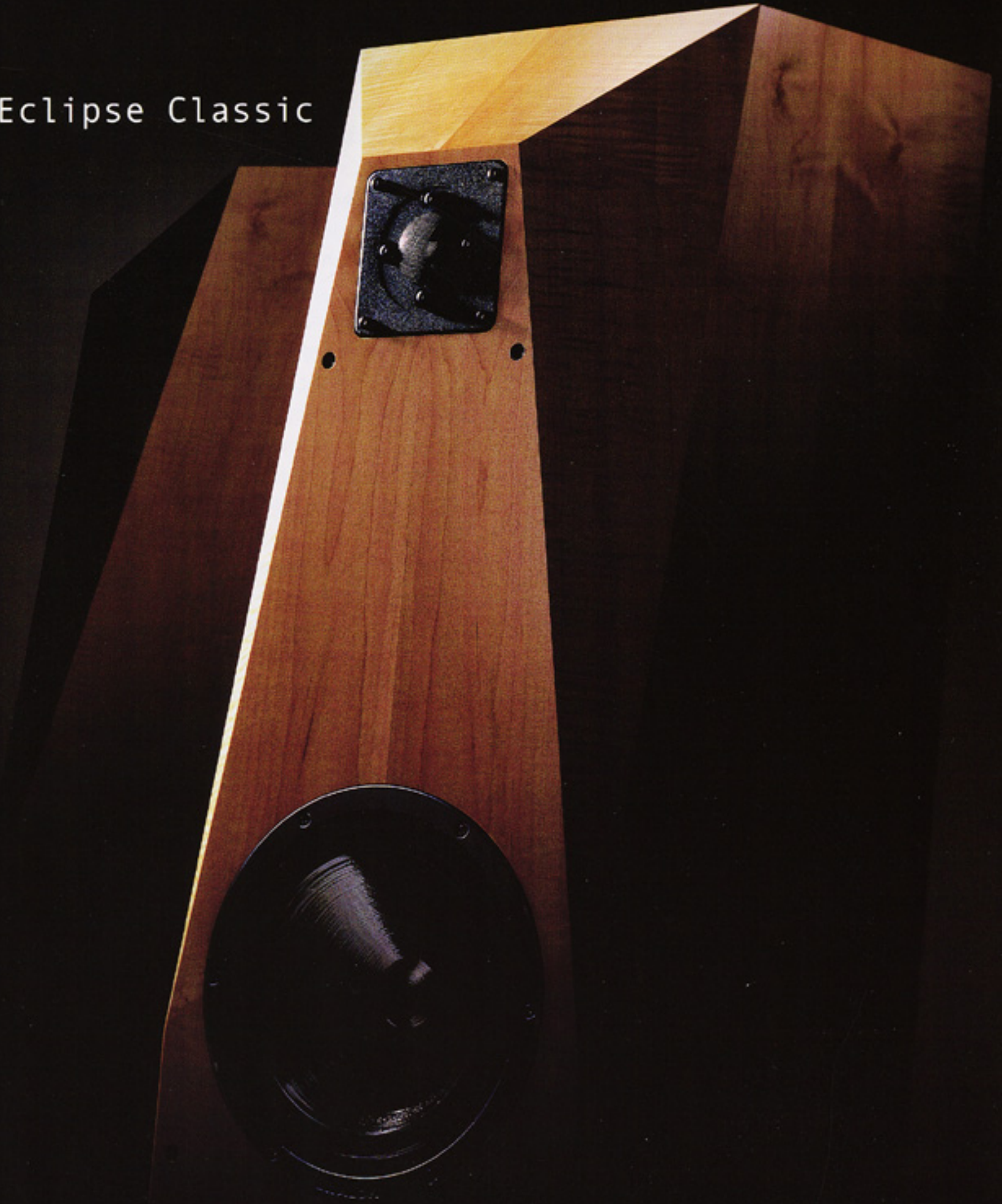


Eclipse Classic





## Avalon Eclipse Classic

エクリプス・クラシック

真に美しいものは永くその美しさを保つ。

優れたスピーカーは感性とテクノロジーの調和があって初めて生まれるもの。アヴァロンにおいて、その理想がこのエクリプスによって具現化されたのは1987年のことでした。パーツの特性を調査、吟味し、コンピューターモデリング、シミュレーションを行い、客観的に性能を突き詰め、音楽好きな人間の感性によってそれに生命を吹き込む。アヴァロンのスピーカー造りは誰にでもできるものではありません。

手を伸ばせば演奏家にふれることができるのではないか、そんなイリュージョンを聴き手に与えるスピーカーはそう多くはありません。きめ細かい音楽再現で音に表情をつけ、超高域からうねるような低域までをさりげなく、しかしくっきりと階調表現豊かに描く。エクリプスクラシックは正にそのようなスピーカーです。一見何の変哲もない2ウェイスピーカーと思われがちですが、そこには積み重ねた知識と経験とが凝縮されているのです。

たとえば、エンクロージャ。今では多くのメーカーが採用している独特のフォルムもアヴァロンが先駆者です。1986年にアセントによって完成されたバップル効果の少ない、従ってステージ表現に飛び抜けた能力を発揮するエンクロージャフォルム。バップル面は7層黄金比厚MDF、共振を押さえ、送られてきた信号のスピード(ライズタイム、セトルタイム)をそのまま忠実に守る理想的バップル。初期の命題であるサウンドステージと躍動感ある音楽表現はこのエンクロージャなくしてはあり得ません。Q=0.5という独自の低域共振峰の設定にもその秘密がありました。

心ゆくまで演奏会の原風景を求め、左右のドライバーユニットの特性とマッチングとを追い求めた結果、ホールトーンまでも克明に描写することができました。クロスオーバーについても、経年変化の極端に少ないケーブルを使用し、アヴァロン独自の三次元コンピューター解析によって独特の方法で再構築しました。このネットワークによってオリジナルエクリプスがさらに飛躍的に性能を高め、クラシックといえる領域にまで達したのです。エンクロージャ仕上げはアヴァロンの独壇場ともいえるトラディショナルファニチャー技術をそのまま応用した非常に美しいもの。使用する木材の選択から始まり、気の遠くなるような行程を経て完成するのです。このエンクロージャは底面を除いて8つの面から成っています。何層ものMDFで強度を増した各面に、木材超微粒子パウダーで形成した非常に硬度の高い板を貼り、ダンピング効果を持たせます。このように下地を加工してからようやくその上に美しい厚手の木目を張ります。これらの行程だけでも伝統工芸品の部類に入るほど。各材料は6000kgプレス機によってしっかりとキャビネットと一体化されます。

さあ、一度きちんとしたセットアップでアヴァロンを聴いてみてください。微粒子の階調表現、目の前に現れる演奏家のイメージ。ダイナミックコントラストの高さ。ノイズフロアを徹底的に低くし、無音状態の表現をも大切にします。音と音の間を限りなく静寂に表現し、それはとりもなおさず次に来る旋律をよりはっきりと豊かに再現するためなのです。あなたが心の底からわき上がる音楽の感動を一度たりとも体験なさったなら、アヴァロンスピーカーの音に賛同いただけることと思います。音楽を聴く喜びを世界のオーディオファイルに、アヴァロンは心からそう考え、製品を開発、製作してまいります。



### Specifications

- ドライバーユニット…2.5cmチタンドームトウィーター / 21.5cmメグネクス・ケブラー混合3重コーンウーファー ●能率…86dB(2.83V,1m)
- インピーダンス…6ohms(+/-1ohm,100Hz~20kHz) ●周波数帯域…30Hz~24kHz(通常条件) ●システム共振…Q=0.5 at 45Hz ●推奨アンプ出力…30~300watts
- サイズ…279(W)×990(H)×381(D)mm / 43kgs ●仕様…ホワイトアッシュ / ウォルナット / アメリカンチェリー

**OHBA Corporation**

大場商事株式会社 107-0062 東京都港区南青山3-1-3 公03-3479-5181 平3479-5339

<http://www.ohbashoji.co.jp/>